

3. 北関東（地域別調査機関：株式会社日本経済研究所）

（－：回答が存在しない、＊：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連 (北関東)	◎	その他飲食〔ファーストフード〕（経営者）	・アフターコロナでたくさんの方がいろいろな場所に出ているし、買う物も増えている。イベント、花火大会、コンサート、行楽地や観光地も大変なにぎわいである。実際、土産物の仕事もしているが、外国人客も非常に多い。月後半に都内の繁華街に行った際も外国人の割合が8割くらいと非常に多くて驚いたが、まだ、中国人旅行者をほとんど見掛けないうため、様々な問題が片付き、中国人インバウンドが大挙して訪れるようになると、もっと経済的にも良くなる。
	◎	観光型ホテル（経営者）	・来客数が増加しているのは、飽くまでもハイシーズンに向かっていているためである。今月と比較すると「良くなる」と答えざるを得ない。
	◎	旅行代理店（経営者）	・旅行業では、1年の最繁忙期を迎えるため、良くなる。
	○	百貨店（店長）	・7月後半に来客数がようやく前年比100%を上回ってきた状況を踏まえ、今後は、徐々に来客数は増加傾向となると考えている。
	○	百貨店（店長）	・現状同様の傾向が続くと考えている。
	○	スーパー（総務担当）	・新型コロナウイルス感染症も収まりつつあり、夏のイベントも開催され、景況感が良くなっている。
	○	コンビニ（経営者）	・インバウンドを含めて、観光客は大きく伸びていくだろうとみている。
	○	衣料品専門店（統括）	・これから、夏祭り、秋の祭りと、あと3～4か月くらい続く。今まで行けなかった間に、祭りの衣装等のサイズが合わなくなったり、もっとデザインの変った物が欲しいという客が増えている。
	○	自動車備品販売店（経営者）	・ここ数か月間、余り動きが良くなかったが、多少動きの兆しが出ているため、良くなっていくのではないかと。
	○	一般レストラン〔居酒屋〕（経営者）	・猛暑が続くと、日々暑気払いをしたくなるものである。各種イベントの来客も順調で、花火、夏祭り、お盆等、これまで外出を控えていた分の蓄積を使う人が多くなるのではないかと。
	○	一般レストラン（経営者）	・暑さも落ち着いて外食に目が向く頃だと思っている。物価高は続いているが、客が慣れてきている感はある。
	○	一般レストラン（経営者）	・夏休みやお盆期間なので、少し期待したい。
	○	都市型ホテル（経営者）	・新型コロナウイルスの新規感染者数等が話題に出なくなり、感染拡大第何波などとマスコミが大騒ぎしなくなったことが大きい。
	○	都市型ホテル（支配人）	・秋以降も近隣地域でのイベントや同窓会、忘年会等の団体での宴会場利用が増えてきている。
	○	都市型ホテル（スタッフ）	・宴会は前年比115～120%で推移しているものの、2018年との比較では80%程度となっている。件数は2018年に近づいているため、1件当たりの人数が回復してくることを待ちたい。料飲部門、レストランでは人手不足もあり、今年度から定休日を設定しているが、前年比88%、計画比100%と堅調に推移している。宿泊は全国旅行支援の追い風がなくなって、前年比95～105%で推移している。ただし、全館では7月に2018年比100%になっており、コロナ禍のマイナからは消費者も脱却してきていると感じている。
	○	旅行代理店（従業員）	・為替レートは高いが、国内のガソリン価格高騰等もあるため、海外での会議が増えるかとみている。
	○	タクシー運転手	・連日、気温も高く週末には暑気払いをする人が多いのかもしれない。また、新型コロナウイルス感染症の感染者数も増えてきている。
	○	タクシー（経営者）	・昼の動きが良くなってきたので、この先も良くなる。
	○	通信会社（経営者）	・見積依頼も増えているため、今後の受注に少しは期待が持てる。しかし、一般からの受注はまだしばらく先になるとみている。
	○	通信会社（総務担当）	・人気機種モデルチェンジの予定があるため、一定数の販売増加が期待できる。
○	テーマパーク（職員）	・個人客の増加に伴って客単価も向上しているものの、全国旅行支援の終了がどの程度影響するのか不安は残る。	
○	美容室（経営者）	・客単価を上げる付加価値メニューを新たに導入した。年初に値上げをしたばかりなので、思わくどおりに成果があがるよう、丁寧な説明を続けている。	

<input type="radio"/>	設計事務所（所長）	・新型コロナウイルス感染症の5類移行により、消費活動が以前のように戻っている。
<input type="radio"/>	その他住宅〔住宅管理・リフォーム〕（営業）	・電気料金への関心が高く、各家庭でコスト削減に注力している様子が見え始める。連日、高温が続いており、コスト低減に向けたリフォームは今後も続く。
<input type="checkbox"/>	商店街（代表者）	・行動制限が緩和され、人出が見込める夏のイベントや家族とのレジャー等に今まで我慢していた人が動き出しても、景気が今以上に良くなるとは考えられない。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔精肉〕（経営者）	・暑さが去って爽やかな季節に入ってくれば、人の動きも少しは出てくるのではないかと。客も諸物価の上昇について、もう半分は諦めているため、このまま変わらない。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔土産〕（経営者）	・酷暑による外出忌避による旅行客の減少と、受入れ側の人手不足により、新型コロナウイルス感染症の影響をさほど感じない昨今でも、新型コロナウイルス感染症発生前の売上の8割程度にとどまっている。円安の影響もあり、外国人旅行客の消費意欲は依然として積極的で、この傾向はしばらく続く。売上面で見ると、円安は有り難いが、仕入れ面からすると痛手のため、もう少し適切な為替レートに落ち着いてほしい。
<input type="checkbox"/>	百貨店（営業担当）	・現状の堅調な傾向は継続するものの、電気料金の値上げを始めとした物価高に伴う生活防衛意識は依然として高く、一進一退の状況が続く。
<input type="checkbox"/>	百貨店（営業担当）	・食品売上の低迷、非食品の好調さの流れは、近い将来も変わらず続く。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（経営者）	・値上げによる客単価の上昇はあったものの、買上点数が伸びていないことが心配である。ガソリン価格の上昇や光熱費の値上げと続き、自由に使える小遣いが減ったように感じる。時給アップ等がうまく回り、景気回復につながることを期待している。店の経営としては、光熱費の上昇で利益が圧迫されていることが心配の種になっている。
<input type="checkbox"/>	家電量販店（店長）	・消耗品や必需品の需要は安定しているものの、嗜好品に対する需要は伸びにくい傾向がある。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（経営者）	・当地域の自動車メーカーは、生産、出荷共にほぼ安定している。ただし、諸物価高騰により消費者の顔色は今一つである。大規模小売店への来客数は比較的多いものの、この暑さによる避難所の様相を呈している感があり、売上の実情は分からない。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（販売担当）	・現在良くなっている客の動向が限界だと考えている。これ以上、来客数が増加すればうれしいが、多分これ以上は望めない。
<input type="checkbox"/>	住関連専門店（店長）	・夏休みで多少の行楽需要はあるにせよ、景気回復とまではいかない。
<input type="checkbox"/>	住関連専門店（仕入担当）	・季節要因で、7月はやや上向き感が出ているが、今後の予測は不透明で楽観視していない。当面は来客数の減少を単価の上昇分でカバーする現状の傾向が続く。
<input type="checkbox"/>	その他専門店〔靴小売業〕（経営者）	・現状の天候が続くとすれば、現状のまま悪くなっていくのではないかと。メーカーは、製品を相当絞り込んで生産している。また、問屋でも在庫を持たないようにしている。こうした状況は、より顕著になっていくように思われるため、悪くならない状況に変わるのは、秋頃からだろうか。
<input type="checkbox"/>	その他専門店（総務担当）	・単価の上昇が止まらない。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン〔居酒屋〕（経営者）	・シルバーウィーク等、人が動く要素があるため、何となくだが、今後も変わらずに人は動くのではないかと予測している。
<input type="checkbox"/>	都市型ホテル（支配人）	・新型コロナウイルス感染症の軽症感染者受入れ施設となっていた200室超の近隣ホテルが再オープンするため、顧客が流れる可能性がある。
<input type="checkbox"/>	都市型ホテル（総支配人）	・宿泊に関しては、正直大きな伸びは期待できないが、その分、料飲部門が宴会を中心に伸ばせるような状況になっている。
<input type="checkbox"/>	旅行代理店（所長）	・インバウンドの来訪者も順調に増えている感触がある。秋の行楽シーズンに向け、このまま伸びていくことが期待できそうである。

	<input type="checkbox"/>	通信会社（社員）	・2～3か月先では、それほど変わらないと思うが、冬場にかけて電気代等が更に高騰するのではないか。収入が増えないと想定した場合、支出を抑えるしかないので、今のうちから支出内容の見直しをしている。
	<input type="checkbox"/>	通信会社（営業担当）	・今後、各種補助金が無くなることで、確実に出費が増えるため、今以上に良くなる要因は見当たらない。
	<input type="checkbox"/>	通信会社（局長）	・電気代、ガソリン代等のエネルギー価格の高騰等で、まだ物価高である。変わらないか悪くなるか、先行きは少し読めない。
	<input type="checkbox"/>	競輪場（職員）	・賃金上昇があっても、ウクライナ問題等、将来的な不安が残るため、変わらない。
	<input type="checkbox"/>	住宅販売会社（経営者）	・金利上昇の可能性が出てきているが、駆け込み需要がありそうである。
	<input type="checkbox"/>	住宅販売会社（経営者）	・不動産に対する問合せ、引き合いが本当に少なくなっている。また、高齢者の相続等なのか、売地が大分増えてきた感じがしている。
	<input checked="" type="checkbox"/>	スーパー（商品部担当）	・商圏内での競合他社の新規出店が控えており、厳しくなることが予想される。
	<input checked="" type="checkbox"/>	コンビニ（店長）	・7月は連日の猛暑と4年ぶりの夏祭りが平常催行となったお陰で、飲料等を買って求める客に予想以上の増加があったため、先行きはその反動があるとみている。
	<input checked="" type="checkbox"/>	衣料品専門店（販売担当）	・例年でも暇な2月と8月であり、8月頃は季節商材を扱っていて、人出が悪い上に、長期予報でも10月くらいまではこの暑さが続くということである。高齢の客が多い当店では、今後も客の出足が相当悪くなってしまう。人が動かなければお金も止まってしまうので、残念ながら、苦しい状況がまだ続く。
	<input checked="" type="checkbox"/>	家電量販店（店員）	・伸びる理由がないので、消費喚起の施策が欲しい。
	<input checked="" type="checkbox"/>	乗用車販売店（従業員）	・受注残は少なく、販売台数も増加していない。
	<input checked="" type="checkbox"/>	乗用車販売店（営業担当）	・この先も物価が上がり続けるようであれば、まだしばらくは景気は悪くなる。
	<input checked="" type="checkbox"/>	その他飲食〔給食・レストラン〕（総務）	・給食事業においては、人材不足が続いている。新規受託先だけでなく既存の受託先においても、適正な人員を充足できない状況となっている。今後、最低賃金の引上げを控えて、人材獲得に向けての競争が更に厳しくなる。
	<input checked="" type="checkbox"/>	ゴルフ場（従業員）	・コロナ禍を脱し、ゴルフから他のレジャーに移る懸念がある。
	<input checked="" type="checkbox"/>	その他サービス〔自動車整備業〕（経営者）	・業務縮小による売上減少で、企業体質は悪化が必至と予想される。
	<input type="checkbox"/>	一般小売店〔家電〕（経営者）	・ネガティブな報道ばかりで、客が危機感を持っている。このまま本当に増税が続くようなら、生活が成り立たなくなる可能性がある。
	<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（経営者）	・まだしばらくは、業界全体の新車納期が短縮されない。
	<input type="checkbox"/>	通信会社（経営者）	・ここまで低金利を維持したり、補助金を乱発するよりは、もっと大きな課題に向け、集中して資金を投じるべきではないか。地方は年々貧しくなっていく。まずは少子高齢化に全力で取り組んでほしい。
	<input type="checkbox"/>	ゴルフ練習場（経営者）	・価格転嫁できない物に関しては利益が減っている。
企業 動向 関連 (北関東)	<input checked="" type="checkbox"/>	—	—
	<input type="checkbox"/>	金属製品製造業（経営者）	・親会社でも、当社の仕事がないことを心配して、「検討している」といわれている状況なので、期待している。
	<input type="checkbox"/>	一般機械器具製造業（経営者）	・希望的観測や、良くなってほしいという思いを込めて、やや良くなるとしている。少し明るい材料もぼつぼつと出始めている。
	<input type="checkbox"/>	不動産業（管理担当）	・従業員給与のベースアップを行ったため、人件費は増えている。ただし、継続して行っている取引先への値上げ交渉もほぼ計画どおりに進んでいるため、収益は微増の見込みである。
	<input type="checkbox"/>	広告代理店（営業担当）	・旅行や飲食等、新型コロナウイルス感染症の影響で打撃を受けていた業界に、客がかなり戻っている。ただし、スタッフ不足は解消していない。
	<input type="checkbox"/>	窯業・土石製品製造業（経営者）	・今まで順調に伸びていたが、この暑さのせいか出荷が少し滞っている。今後は天候次第で、台風等の季節にもなるので、やや不安である。

	□	窯業・土石製品製造業（総務担当）	・受注、販売共に、堅調に推移しており、当面は現状継続できるとみている。
	□	電気機械器具製造業（経営者）	・予算、生産計画によると大きな変化はない。
	□	輸送用機械器具製造業（経営者）	・やや良くなっているという取引先が多い。今後はこの調子で、格段に良くなるもの、やや良い程度で2～3か月推移するのではないかと。
	□	輸送用機械器具製造業（総務担当）	・生産は安定しているものの、いまだに減産もある。以前のような大幅な減産ではないが、不安を感じている。
	□	その他製造業〔消防用品〕（営業担当）	・物価高などの状況がいまだに続いている。
	□	輸送業（営業担当）	・新型コロナウイルス感染対策の行動制限もなくなり、キャンプ用品、テント、テーブル、チェア、バーベキュー用品等のレジャー用品の物量は、お盆頃までは前年並みを確保予定である。しかし、燃料価格の高騰も続きそうなので、利益は薄くなりそうである。
	□	経営コンサルタント	・給与の見直しによる人件費の増加や人手不足等のため、企業の生産活動が制約されるケースが出ている。家計支出も賃金等の上昇格差により、一様に上向いているわけではない。一方で、自動車関連の下請企業の中には親会社等の生産の国内回帰により、受注状況が安定から増加傾向になっているところもある。地域経済全体としては、まだら模様である。
	□	司法書士	・現状の低位安定の流れは変わらないと思うので、このまましばらくは続いていくと受け止めている。
	□	社会保険労務士	・ガソリン価格がじわじわ上がってきているが、今後も上がり続けると影響が出てきそうである。
	▲	金属製品製造業（経営者）	・同業者の工場では、稼働日数を減らしているところがある。
	▲	一般機械器具製造業（経営者）	・今まで好調だった産業機械分野で、内示よりも大幅に減少した計画が出てきており、先行きには注意が必要な状況である。
	▲	電気機械器具製造業（経営者）	・9月の注文書が届いたが例年の3分の1以下で、このままでは会社が少しまずついていくに落ち込んでしまっているため、かなり参っている。
	▲	建設業（総務担当）	・発注見通しをみてもそれほど多くはないため、先行きが大変不安である。
	▲	その他サービス業〔情報サービス〕（経営者）	・今が良過ぎるので、通常に戻るとみている。
	×	建設業（開発担当）	・6月末時点の今期発注は3か月分で、残り9か月あるものの、当社受注は前年比10%減少である。今後の発注に期待したい。
雇用 関連 (北関東)	◎	—	—
	○	人材派遣会社（経営者）	・学生の夏休みで、かなり購買力が伸びてくる。暑さから、レジャー産業ではプール等と、関連施設等への伸びが期待できるのではないかと。また、外国人等の観光地での購買力も伸びていくとみている。これらが2～3か月先まで続くかどうかとは思っているものの、幾分期待は持てそうな感じはする。
	○	人材派遣会社（管理担当）	・電気自動車等の生産計画が増産のため、部品の製造や検品の派遣がやや良くなる。
	○	学校〔専門学校〕（副校長）	・景気は上向いているものの、今後、人材不足が大きな問題となり景気後退の可能性もある。
	□	人材派遣会社（社員）	・現在の景気の良さが2～3か月先も続くとみている。今は夏休みということもあり、人の動きが多いが、3か月先くらいの紅葉の時期には、また、紅葉目的の観光客が多く来て人の動きも活発になってくるため、変わらない。
	□	人材派遣会社（従業員）	・先の人材の依頼が減っている。
	□	職業安定所（職員）	・前年同月からの新規求人数の増減率が、医療、福祉では連続して増加しているが、建設業、製造業等は増加と減少を繰り返しているため、総じて変わらない。
	▲	人材派遣会社（社員）	・電気料金の値上げ等、物価高騰が製造業を始めとする企業活動に影響をもたらしている。短期的なコスト削減策として、教育研修費用や派遣スタッフを削減する取引先も出てきている。

	▲	職業安定所（職員）	・新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が9月から再開される。他の国では行われていないなかでの再開なので、今後が気掛かりである。
	×	*	*